

New!

防災教育作品のご案内



視聴覚ライブラリーでは県内の団体(学校・自治会・公民館など)に向け

視聴覚教材や機材の貸出を行っています。

特に教材については全て著作権処理済み(団体上映権・団体貸出権付帯済み)の作品を取り揃えていますので、安心して無料でご利用いただけます。



録画や録音など著作権法に触れる場合、営利目的や特定の政治活動および宗教活動にはご利用いただけません。

学習・研修向け作品 (DVD)



2026.8

α611 『まず逃げろ!高台へ!巨大津波から命を守る』(22分)

東日本大震災を教訓に、巨大津波のメカニズムとその被害状況、津波の破壊力を示す実験、専門家や津波体験者の話を通して津波の恐ろしさを検証しています。津波から命を守るにはどのような避難行動をとればよいかを、過去津波被害があった尾鷲市の自主防災組織による事例をまじえて紹介しています。津波の恐ろしさとすばい避難行動の大切さを訴える作品です。

α630 『あなたの街を襲う大地震検証・震度6弱・被害軽減・駿河湾の地震』(22分)

巨大地震の発生が予想される静岡県は、防災対策が蓄積されてきた防災先進地域です。静岡の事例を通して、日ごろの防災訓練、対策を考え、各地域での防災取り組みに活用できる内容です。

α653 『がんばってます!自主防災地域の力で減災』(25分)

自主防災組織は、阪神淡路大震災以降その活動が注目されてきました。組織作りは全国に増えてきましたが、高齢化などで運営が追いつかず、形骸化している所も少なくありません。自主防災組織のあり方を再考し、活動内容の充実した地域をとりあげ、災害に強い街づくりを考える作品です。

α655 『深刻化する気象災害 どう身を守る?どう備える?』(25分)

近年集中豪雨や土砂災害などの気象災害が毎年のように頻発しています。技術の改善により比較的正確に予報されるようになったものの、災害に備えた知識・準備は必要です。さまざまな気象災害に対する事前の準備を説明、そして災害に直面した場合の対策を解説しています。

α656 『避難所の開設・運営 その時、皆さんの力が必要です』(17分)

全国の市町村で防災・減災の取り組みが進められる中、災害時の避難所開設が新たな課題としてクローズアップされています。この作品では、市民の方々に向け、地域の防災拠点としての役割、開設・運営の流れ、東日本大震災で得られた教訓などをわかりやすく解説し、地域の共助力を高める目的で作成されています。(字幕付き)

アニメ作品 (DVD)



d185 『あさりちゃんと学ぶ地震への備え』(13分)

小学生のあさりちゃんが学校で地震と防災のプリントをもらったことから、家族で地震対策について話し合います。だれでもできる有効な防災対策をわかりやすく説明しています。

d196 『ハローキティとまなぼう! ぼうさいくんれん』(14分)

ハローキティと仲間たちが登場する、幼児・小学生(低学年)向けの防災アニメーション教材です。キティとミミィが、学校の防災訓練や実際の地震を体験するストーリーを通して、避難の仕方などをわかりやすく描いていきます。学校、通学路、家の中、海の近くで地震が起きたときに、どのように命を守る行動をとればよいか、キティたちと一緒に学ぶことができる教材です。

